

Faculty of Business Administration

経営学部

グローバル・ビジネス・リーダー
(GBL)学修コース

プロフェッショナル
(PRO)学修コース

地方創生ビジネス
(LOC)学修コース

学びの特色



人間主義に基づく ビジネスの在り方を探求

創立者が提唱されている人間主義に基づくビジネスの在り方を探求します。海外研修などで社会貢献の世界市民を輩出します。



海外ビジネススクールで 世界へ飛躍

欧米からアジアまで海外のビジネススクールと学部独自で提携。グローバルな知識とセンスを磨く最高の機会を提供します。



アクティブ・ラーニングの トップランナー

アクティブ・ラーニングを早期に取り入れ、その教授法は全国の大学の中でもトップクラスの学部として高い評価を得ています。

資格・進路

■ 関連資格・試験

日商簿記1・2級、全経簿記1・2級、経営学検定/マネジメント検定、証券外務員1・2種、証券アナリスト(CMA)、ファイナンシャルプランナー(FP)技能士1~3級 他

■ 主な就職先 (2014~2017年度実績)

(企業)

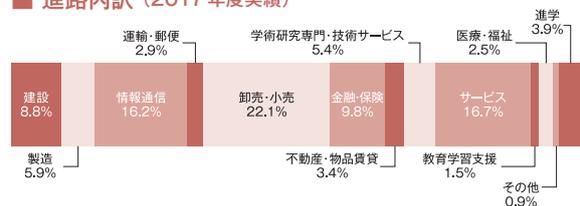
アクセンチュア、あずさ監査法人、オリエンタルランド、鹿島建設、ソフトバンクグループ、日本アイ・ビー・エム、野村証券、PwCあらた有限責任監査法人、ブルームバーグL.P.、みずほフィナンシャルグループ その他

(公務員)

高校(東京都)、小学校(東京都)、国税専門官、世田谷区役所 その他(大学院)

ロンドン大学、大阪大学、東北大学、筑波大学、早稲田大学 その他

■ 進路内訳 (2017年度実績)



ACCESS TO WEB SITE

経営学部ホームページでは、詳しいカリキュラム、最新の就職内定情報、世界で活躍する卒業生の様子などを随時更新しています。その他の進路データも公開していますので、ぜひご覧ください。



留学と公認会計士現役合格を実現し、 グローバルな視野と高い専門性を 兼ね備える



講師

マルチュケ デービッド
Marutschke David

**自分に自信を持って、
突き進んでください**

経営学部には、数えきれないほどのチャンスがあります。2人が学んだ世界市民となるためのGP(グローバル・プログラム・ミッション)、多様な国々のカルチャーを吸収するケーススタディや、問題解決能力を磨くアクティブ・ラーニング。そして、留学プログラムも豊富に用意されています。「Be ambitious and self-confident!」。グローバルビジネスリーダーになるため、自信を持って果敢にチャレンジを続けてください。

経営学科4年生

坂井 伸二

宮城県/泉高校

**現役公認会計士の先輩方が、
心に火を灯してくれた**

公認会計士を目指して、経営学部に入學。授業を受けることで着実にレベルアップすることができたのですが、一時期、成績が伸び悩み、頭を抱えることもありました。そんな時、私の心に火を灯してくれたのは先輩たちや会計士の卒業生方の支えでした。現役合格を果たした現在、よりグローバルな視点をもって会計の専門力を社会に活かしたいと思い、GPのビジネススクール(ベトナムホーチミン市経済大学)交換留学にも挑戦します。

先輩

株式会社大林組

正富 由香

経営学科 2019年卒業

**大切なのは、
挑戦し続けること**

私自身、高校時代には明確な目標を持っていませんでした。しかし、経営学部の授業やゼミで金融などの専門を学び、GPのフランス留学を通じて視野が広がり、グローバルにインフラ事業を展開する仕事にやりがいを見いだすようになりました。今は、人々に必要されるものづくりである建設プロジェクトに携わることに使命感を感じています。後輩の坂井君にも、グローバルな視野を持ち、仕事で社会貢献していくことの大切さを伝えたいです。

経営学部の [3つのコース]

グローバル・ビジネス・リーダー (GBL) 学修コース



国際舞台で活躍する「世界市民の連帯を創る」人材を育成。

国際的な問題解決力と高い語学力を兼ね備えたグローバル・ビジネス・リーダーを育成します。1・2年次に実践的な英語科目を通して語学の基本を学び、英語と日本語の両方で学ぶ導入科目も設置。3・4年次にはビジネスの専門知識を英語で学び、国際的な問題解決力を身につけます。国際機関や多国籍企業などの実務経験を積んだ教授陣を配置し、実践的智慧の習得に力を入れています。

プロフェッショナル (PRO) 学修コース



国際的な視野を備えた「会計」「監査」「金融」のスペシャリストを育成。

公認会計士、税理士、企業における経理能力に優れたアカウント(判断を行う会計人)、銀行、証券会社、コンサルティング会社などで活躍できる人材を輩出します。ビジネスの専門知識を修得する他に、日商簿記検定試験2級をコースの共通資格として取得することを目指し、また、会計スペシャリスト育成のためのテーマゼミも用意しています。

地方創生ビジネス (LOC) 学修コース



「地方金融機関、地方自治体」など地方組織で社会貢献する人材を育成。

地方銀行・信用金庫、地方中小企業や地方自治体などで活躍できる専門知識を持った人材を輩出します。ローカル・ビジネス論、地方創生ワークショップやサービスラーニング、グローバルな視点を養うための英語科目も学びます。地域のビジネスと連携するワークショップやゼミを通してビジネスによる地域貢献の実践的な専門知識を身につけます。

4年間の学びの流れ

	1年次	2年次	3・4年次	将来ビジョン
	初年次セミナー	人間主義経営演習	クラスターと専門ゼミによる学びの開始	
グローバル・ビジネス・リーダー (GBL) 学修コース	Introduction to Global Business Leadership	International Business Global Business Communication	マーケティング 消費者行動論 金融論 証券市場論 eビジネス論 システム・アナリシス 環境マネジメント	グローバル企業 国際機関 経営 コンサルタント ビジネス スクール進学 など
プロフェッショナル (PRO) 学修コース	経営学原理 簿記原理 Study Skills for Business Business English 統計学 グローバル・プログラム(GP)	会計学 管理会計基礎	国際経営論 多国籍企業論 監査論 環境管理会計 経営戦略論 ベンチャー・ビジネス論 経営史 国際比較経営史 マネジメント・サイエンス	公認会計士 税理士 国税専門官 証券アナリスト 会社経理担当者 など
地方創生ビジネス (LOC) 学修コース	株式会社簿記 工業簿記	ローカル・ビジネス論 CSR会計 地方創生ビジネス・ワークショップ	地域 コミュニティ論 ビジネス&ロー・ワークショップ 会社法 労働法 演習 グローバル・プログラム (GP)	地方金融機関 地方自治体 中小企業 コンサルタント 起業家 など
	CHECK 深い学びに導くアクティブ・ラーニングを実現する仕組みを設けています。		CHECK 経営学部のゼミ(演習)は、高次のアクティブ・ラーニングとして位置付けられ、専門知識を現実社会課題に適用し、解決策についてさまざまな情報を収集・分析し、仮説・検証を行います。また、ゼミ単位で学外のビジネス・コンテストや懸賞論文大会にも積極的にチャレンジしています。	

グローバル・ビジネススクール留学

世界のビジネススクールで学べる1~2学期の留学プログラムを設けています。ビジネススクールは世界のビジネスリーダーになるための登竜門といわれており、そこでの質の高い留学は、グローバルビジネスリーダーとして必要な知識やセンスを得る最高の機会となります。また、現地の学生や世界中から集まった留学生とグローバルな対話ができ、将来のキャリア形成に大きな影響を与えるきっかけになります。さらに、奨学金や留学先の大学の学費免除制度などのサポートも充実しています。卒業単位として認定されるので、4年間で卒業が可能です。

●提携校／カナダ・ヴィクトリア大学ビジネススクール／フランス・国立レンヌ大学ビジネススクール／英国・バッキンガム大学ビジネスプログラム／ベトナム・ホーチミン市経済大学ビジネススクール／ベトナム国家経済大学ビジネススクール

※留学先は変更される可能性があります。



グローバル・プログラム・ミッション (GPミッション)

世界市民となるには、語学力に加え、人権や倫理などに関する国際感覚を養うことが必要です。それを可能にするため、夏と春の長期休暇期間に約2~3週間の3つの海外研修を設けています。英国のプログラム(GPUK)では、英語集中講座に参加し、ホームステイを通じて現地の方との交流を深めます。カナダのプログラム(GPカナダ)では、有名ビジネススクールで専門科目を履修します。シンガポールのプログラム(GPアジア)では、「社会に貢献する企業」をテーマとして、グローバルビジネスや持続可能な社会構築に関する講義を受講します。また、国際機関や社会的企業への訪問、海外企業による1週間の就業体験も行っていきます。

●主な研修先／GPUK(英国・レディング大学)／GPカナダ(カナダ・ヴィクトリア大学ビジネススクール)／GPアジア(シンガポール社会科学大学(SUSS、前SIM))、国際労働組合総連合、CSRアジア

※研修先は変更される可能性があります。



ビジネス&ロー・ワークショップ (実践型アクティブ・ラーニング・プログラム)

専門家から実践的な知識を学び、ともに考えることを通して、現実社会の問題発見能力、課題解決能力を磨き、社会で必要な対人能力やチームワーク力を身につけます。ワークショップⅡは、日本で活躍する野村證券の企業アナリストやアジア開発銀行(ADB)の専門家を招へいし、指導してもらいます。グループワークによって地域やグローバル社会の問題解決をするビジネスプランを野村證券トップ陣に対して提案し、講評をしてもらいます。またワークショップⅢは、金融機関への就職をめざす学生のためのワークショップです。三井住友銀行、三菱UFJ信託銀行、保険業協会や証券業協会など大手金融機関の専門講師陣を招へいします。チームを組み、金融分野の社会問題を解決するプランをそれら講師陣とともに考え提案していきます。



学部独自のカリキュラム・プログラム

経営学部のアクティブ・ラーニング

経営学部のアクティブ・ラーニングは他の大学や予備校から高い評価を得ています。また経営学部では全ての教員がアクティブ・ラーニングを取り入れ、実社会で活躍できる人材の育成をめざしています。

コミュニケーション能力、課題発見・解決能力など社会が求める力を育成するには、学生が主体的に学ぶアクティブ・ラーニングが最適です。本学部は、アクティブ・ラーニングを早期に取り入れ、その授業での活用においては、全国の大学の中でもトップクラスの学部として高い評価を得ています。



テーマの事例

コンビニ店が近くに密集するのはなぜ？



マーケティングクラスター

実は、店舗間を縮めると、配送の燃料節約や交通渋滞の緩和、食中毒の防止につながります。また、同じ地域に複数あることで認知する機会が増えます。これらを、ドミナント戦略といいます。顧客を奪い合うように見えて、きちんと理論に基づいています。このような事例を通して学ぶことができます。

履修科目 マーケティング、消費者行動論、流通論、統計学

テーマの事例

金融で世界の貧困問題を解決できるか？



ファイナンス（金融）クラスター

金融は「経済の血液」と言われます。お金が余っている所から必要な所へ流し、社会を豊かにするという事です。たとえば、銀行口座を持たない低所得者同士の送金を可能にし、アフリカ社会を変えつつある「モバイル金融」もその1つです。金融は、社会の課題解決に具体的につなげることができる学びです。

履修科目 金融論、証券市場論、資本市場と証券投資、金融機関論

テーマの事例

環境を会計で考えると、廃棄物は実は宝の山？



アカウンティング（会計）クラスター

あなたが経営者なら、携帯電話など廃棄物に含まれるレアメタルを再利用すべきか、何を根拠に判断しますか。それを解決するのがアカウンティングです。つまり、再利用費や原価高騰、環境汚染リスクなどを数値化し、利益を最大化する経営判断ができるようにします。廃棄物が、宝の山に変わるかもしれません。

履修科目 CSR会計、企業価値管理会計、環境管理会計、監査論

テーマの事例

上司がフランス出身、同僚がインド出身だとしたら？



グローバル経営クラスター

製造業などでは外国籍の経営者が活躍しています。また、IT産業などでは外国から多くの人材が登用されています。創造的な職場にするため、多様な人々が共創できるワークプレイス戦略が重要です。ここでは、グローバルに仕事をするための知識とスキルを学ぶことができます。

履修科目 国際地域経営論、人的資源管理論、国際経営論、多国籍企業論

経営学部のクラスター方式

アクティブ・ラーニングの学びを深める
科目のクラスターによって、専門知識と
体験・経験の総合化を促し、実践的な学び
を実現させます。

クラスターとは、1つのテーマに対して複数の科目が連携しながら学ぶアプローチのことです。社会問題の発見と解決能力を身につけ、より実践的な学びを可能にするアクティブ・ラーニングを発展させた経営学部独自の学びのスタイルです。これにより、多様な科目があるカリキュラムの中で学修密度が高い学びが可能となり、学生は知的好奇心や自立的学習の意欲を高めることができます。

クラスター(科目群)一覧

マーケティング	ファイナンス(金融)	データ分析
<ul style="list-style-type: none"> ● マーケティング ● 消費者行動論 ● 流通論 	<ul style="list-style-type: none"> ● 金融論/証券市場論 ● 資本市場と証券投資 ● 金融機関論 	<ul style="list-style-type: none"> ● ビジネス・データ分析 ● マネジメント・サイエンス
アカウンティング(会計)	情報とビジネス	環境
<ul style="list-style-type: none"> ● 企業価値管理会計 ● 監査論/CSR会計 	<ul style="list-style-type: none"> ● eビジネス論 ● システム・アナリシス 	<ul style="list-style-type: none"> ● 環境マネジメント ● 環境管理会計
ストラテジー(戦略)	ビジネスヒストリー	グローバル経営
<ul style="list-style-type: none"> ● 経営戦略論 ● 経営組織論 ● ベンチャー・ビジネス論 	<ul style="list-style-type: none"> ● 経営史 ● 国際比較経営史 	<ul style="list-style-type: none"> ● 国際経営論 ● 多国籍企業論 ● 国際地域経営論

難関試験に多数の合格実績のある経営学部では、「クラスター方式」や「ゼミナール(演習)」で高い専門性や実践力を身につけ、各種ビジネスコンテストの入賞や難関試験合格を実現しています。

公認会計士
試験合格者^{※1}

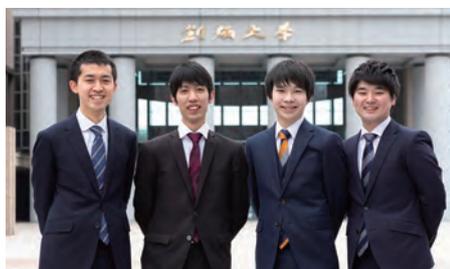
152名

税理士
試験合格者^{※1}

109名

※1 経営学部開設から2018年度までの実績

2018年度公認会計士 現役合格者



(左から順に)

- **米山 貴裕** さん
4年生 東京都/私立創価高校
- **阿部 恭介** さん
3年生 大阪府/和泉高校
- **坂井 伸二** さん
3年生 宮城県/泉高校
- **牟田 純平** さん
3年生 兵庫県/私立関西創価高校

※学年は2019年3月取材時

インタビュー

フランス、東南アジアへの留学が視野を広げてくれた

見崎 春菜 4年生 経営学科 東京都/私立創価高校

1年生の時に、学部独自のプログラムであるGPアジアでベトナムとシンガポールへ約2週間の研修に参加し、3年生の時にはフランスへ約4か月間留学しました。語学力やグローバルな金融の知識の習得はもちろん、政治や文化なども経営学に密接に関係することを現地での体験で知り、より広い視野で経営学を捉えることができるようになりました。

私のオススメ
ホームページ



Youtubeで経営学部の学生メッセージが見られます!

